



### ことしの 雇用促進の

#### 問題点

最近雇用問題について相対立するよう  
な二つの動きがある。

一つは「労働力不足」という現象であ  
り、他の一つは「雇用の促進」という政  
策の登場である。

前者は、たとえば中小企業などで新規  
学校卒業者を雇い入れようとしても、な  
かなか手に入らないということである  
が、後者は、あり余る労働力を何とかし  
なければというもの。これから、そのこ  
とについて簡単に触れてみよう。

まず第一に「炭鉱離職者の雇用促進」  
である。いわゆるエネルギー革命による  
石炭産業の不況は、多数の炭鉱離職者を  
生み、本県下においても三井三池の離職  
者をはじめ約九百名の求職希望者をかぞ  
えている。

もちろん、すでに国家としては「炭鉱

離職者臨時措置法」を制定し、その対策  
を進めている。

本県としても、これらの離職者を多数  
雇用してもらうよう、県内事業所に協力  
方を依頼するとともに、職業安定機関の  
全機能を動員して広域にわたる職業紹介  
を活発に行い、発展的な県外産業、安定  
した県外職業への再就職あつ旋に努力す  
るほか、去る九月には炭鉱離職者専用の  
「総合職業訓練所」を荒尾市に招置し  
て、すでに現在技能の修得をはかつてお  
り、また、緊急就労対策事業を計画する  
など、雇用の促進に努めている。

次は、「高年令労働者の雇用促進」で  
ある。わが国では、四十才を過ぎた高年  
令の労働者は、技術者その他一部の層を  
除けば、その再就職は極めて困難であ  
る。これは各企業の雇用制度が年功賃金  
体系をとった生涯雇用制度であり、常用  
化した労働者は、病氣その他よほどの事  
情がない限り解雇されることが少く、ま  
た高年令の能率、賃金コスト、職場順応  
性などの問題から、高年令者の再就職が  
困難になつているのである。

本県でも高年令層の再就職は極めて  
困難である。しかし最初にも触れたよ  
うに、学校卒業者の絶対量が不足する  
ので、この際各企業主においては、伝  
統的な学卒依存の慣行を改善すると

もに、壮老年求職者の雇用にも意を注  
がれるよう期待します。

本県としては、これら中高年令者の雇  
用を促進するため、不熟練者及び無技能  
者に職業訓練を実施して技能を修得させ  
るほか、安定した県外労働市場への流動  
を促進するため、地域間紹介の強化、住  
宅・移住資金等の諸問題解決に努めつ  
つある。

第三に「身体障害者の雇用促進」であ  
る。これについては、これまで重点施策  
の一つとして推進してきたが、去る七月

「身体障害者雇用促進法が制定され、官  
公庁をはじめ民間事業所における雇用率  
の設定及び、身体障害者の適応訓練等に  
よりその雇用を促進することとなった。

いまでもなく身体障害者は作業の障害  
ではなく、それを克服できる適職さえつ  
けば、一般の健常者に劣らない能力が発  
揮できるものである。

ところが、身体障害者といえ、その  
労働能力や作業能率を評価する前に障害  
そのものが敬遠され、あたかも有能な労働  
者が一顧もされず、惜しみなく捨て去ら  
れ、そのため身体障害者は貧困生活を余  
儀なくし、障害を悪化する者さえある。  
このように、自らは決して招かない不  
幸に沈んでいる身体障害者とその能力を  
發揮し、職業について更生するように、

「身体障害者雇用促進法」の制定を機会  
に、雇用主はじめ一般県民の理解と協力  
をお願いしたい。

第四には「日雇労働者の常用化促進」  
の問題がある。

日雇労働者は、不特定雇用主に雇用さ  
れる形態をとっているため、その雇用条  
件や就業先は常に変転し、極めて不安定  
な生活条件下にあるので、これら求職者  
の職業生活を安定せしめるための常用化  
促進は大きな問題である。

十月末現在における本県下の日雇労働  
者の求職者は、約一万八百名であるが、  
県としては、常用化への職業相談の強化  
と、県内外求人への開拓に不断の努力をす  
るとともに、貸付金制度を制定して常用  
化促進を図りつつある。

(職業安定課)

### 持つな 持たすな 危い刃物!!

<34年度>

■刃物で犯罪を犯し検挙された少年 145名

■その64%は18才~20才

51%は16才~18才

30%は14才~16才

(婦人児童課/警察本部)



↑ 矢部郷に行く移動県政相談 (1月)

↑ 春の陽ざしを浴びて、寺本知事も皇孫ご誕生の記念植樹 (3月)



↑ 今年「国体の年」県民の歌発表会も盛大に…(2月・3月)



↑ 国民年金の支給はじまる。水上副知事も  
お年寄りにお祝いの言葉を… (3月)